

消防学校 ニュース



令和元年6月号

第1回野外訓練 浜石岳

初任教育初任科第90期

～つらい 苦しい もうやめたでは 人の命は 救えない～

5月9日(木)初任科 第90期 128人のうち、体調不良により学校にて自主訓練を行う2人を除く総勢126人は、約20kgの重荷に耐えながら、全行程約30kmの野外訓練に挑戦しました。寮生活における同部屋の学生3～4人で班を編成し互いに声を掛け合い、全員が見事完歩しました。

この訓練は、野外での集団訓練を通じて消防職員が消防活動を遂行するために必要な脚力、持久力等の体力並びに強靱な精神力と共同精神の涵養を図ることを目的に実施しています。

大変厳しい訓練です。まずは、第一関門突破です。

	行 程	距離・時間
1	消防学校 → 薩埵峠駐車場 8:00 出発 8:40	3.0km 40分
	(第1回休憩 15分)	
2	薩埵峠駐車場 → バーベキュー場 8:55 10:05	4.9km 70分
	(第2回休憩 15分)	
3	バーベキュー場 → 浜石岳広場 10:20 11:25	3.4km 65分
	(第3回休憩 15分)	
4	浜石岳広場 → 浜石岳山頂 11:40 12:20	山道ルート 40分
	(第4回休憩「昼食・写真撮影」45分)	
5	浜石岳山頂 → 浜石岳野外センター 13:05 13:25	山道ルート 20分
	(第5回休憩 15分)	
6	浜石岳野外センター → バーベキュー場 13:40 14:30	3.6km 50分
	(第6回休憩 10分)	
7	バーベキュー場 → 由比駅東公園 14:40 15:05	2.3km 25分
	(第7回休憩 15分)	
8	由比駅東公園 → 薩埵峠駐車場 15:20 16:05	3.2km 45分
	(第8回休憩 15分)	
9	薩埵峠駐車場 → 消防学校 16:20 17:00	3.0km 40分



出発式 塩崎校長訓示



古郡総代から一言



学校を出発する初任科生



坂道は辛いぞ



頑 張 れ



教官へ報告

消防長による激励

5月8日に富士宮市消防本部の蛭川消防長が、10日は志太広域事務組合志太消防本部の石神消防長、15日は下田消防本部の井上消防長、17日は富士市消防本部の栗田消防長、22日は御殿場市・小山町広域行政組合消防本部の村松消防長が初任科生の激励に来ていただきました。

大変お忙しい中、昼食を共にし、訓練を視察するなど初任科生たちを励ましていただきありがとうございました。



富士宮市消防本部



志太広域事務組合志太消防本部



下田消防本部



富士市消防本部



御殿場市・小山町広域行政組合消防本部

消大レポート（塩崎校長）

塩崎校長が5月13日から2週間、消防大学校（東京都調布市）の「新任消防長消防学校長科」の研修を受講してきました。

詳しくは下記のレポートをご覧ください。



通常点呼



現場指揮訓練



消大レポート

「第3小隊」の朝、そして思うこと

静岡県消防学校 校長 塩崎弘典

4月、静岡県消防学校では、消防士に採用されたばかりの若者が初任科訓練を受けている。校長に着任した私は、それをグラウンドの外から見ていた。

10連休明けの5月中旬、今度は自分が、消防大学校の「新任消防長消防学校長科」学生として教育訓練を受けることとなった。自身の消防行政の経験は、昭和の終わりに消防防災課で3年、平成25年から消防保安課長として2年の勤務はあるが、本格的な教育訓練を受けるのは初めてである。消大で私が受けた訓練は2週間で寮生活。そのひとコマを紹介する。

訓練期間中、毎朝、「通常点呼」が行われる。6時半、寮の庭に集合、整列。同時期に教育訓練を受けているのは我々を含め3科。科ごとに小隊を組む。第1小隊は若く精鋭そろそろ専科の救助科、第2小隊は消防現場の幹部である緊急消防援助隊指揮隊長科、第3小隊はわが消防初任の新任消防長学校長科である。小隊ごと隊列を組み、駆け足で屋外訓練場（グラウンド）へ。指揮者、各小隊長の張りのある掛け声で隊ごと一斉に行動。小隊長が、指揮者に点呼報告。朝の空気は引き締め、緊張感が漂う。第1小隊、キビキビと機敏に「ビシッ」と決まる。第2小隊は隊長部隊、長年の消防経験から来る風格、落ち着き払い余裕で決まる。流石だ。第3小隊「…」初老の体に鞭打ち、足元がおぼつかないが、ふらつきを必死に堪える。第1、第2小隊の見様見真似で何とかその場を乗り切る。点呼の後は、全員で体操。第3小隊隊員は、多くが膝、腰に持病を抱えているものの皆大きな声を出し体を伸ばす。本当に気持ちよい。この毎朝の日課で消大の訓練が始まる…。

静岡県消防学校では、日々、若い学生が、「立派な」消防士を目指し、厳しい訓練に明け暮れている。消防の現場は、一瞬を争う命の現場、指導する側の教官もそれを伝えようと真剣そのもの。若者がハツラツと真剣に取り組むその姿は、本当に美しい。見ている私は感動を感じる。学生の大きな掛け声が今日も山にこだましている。（映画の1場面みたいだが、本当の話）自分も消大の2週間の訓練で、消防への理解と教育訓練の大切さの一端は理解できたと思う。これから、消防の教育機関である学校の長、消防業務に携わる人間として、遅ればせながら、一人前の「消防人」を目指し精進していきたいと思う。

◆総代選挙結果 頑張れ総代！副総代

区分	組	氏名	所属
総代	2組	古郡 雷漸	浜松
副総代	1組	井口 航汰	袋井
副総代	2組	山口 宗谷	静岡
副総代	3組	岡澤 理久	磐田

入校して約1か月が経過した大型連休（10連休）前の4月26日（金）に初任科第90期の総代、副総代を初任科生の投票で選出しました。

総代は、初任科第90期全体から1人、副総代は各クラスから1人ずつを選出しました。

総代、副総代は責任重大で大変ですが頑張っ
て欲しいものです。

寮室点検の実施

5月16日16時55分、初任科第90期、初めての寮室点検が行われました。

寮室の整理整頓を徹底することで、環境美化にとどまらず、初任科学生の消防士として必要な資質の向上に努めることを目的に実施しました。（意外と綺麗だね？）



寮室前に整列



教官の厳しいチェック

塩崎ぜっ校長

4月17日、第1回野外訓練の下見を学校長として行いました。

予想以上にハードなコースでした。初任科生の健闘と無事を祈りました！

学生が頑張る前に私自身が頑張りがすぎたせいか、連休前に3日間寝込んでしまいました。お恥ずかしい。

次号も私のコラムをお楽しみに！

ワンチョット(チョイネタ)コーナー



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1
☎ 054-369-1190 FAX: 054-369-1197 E-mail: fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

